

みよし風土記の丘ミュージアム 4月の行事予定

■春の展示会「やきもののタイムトラベル！ - 縄文土器から現代アートまで -」

- 1 会 期 4月19日(金)～6月9日(日)
※休館日:月曜日及び5月7日(火)(4月27日(土)～5月6日(月)は開館します。)
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)企画展示室
- 3 内 容 幅広い時代の多彩なやきものを紹介しながら、その製作技術や用途、デザインの移り変わりをわかりやすくお伝えする展示会です。
- 4 展示資料点数 約200点
- 5 入 館 料 一般200円(160円)、大学生150円(120円)、高校生まで無料
※()は20名以上の団体料金



植松第2号古墳 須恵器(子持器台)
古墳時代 当館蔵



陶製灯籠
近世 当館蔵

6 関連行事

○記念講演会①

- (1) 日 時 4月20日(土) 14:00～16:00
- (2) 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)研修室
- (3) 演 題 「古代オリエントのやきもの」
- (4) 内 容 文明の発祥地と言われる古代オリエントでは、世界に先駆けて土器が本格的に使われ始めて以降、約9千年間にわたる歴史の中で実に様々なやきものが作られました。その様子を、広島大学の調査によって得られた成果をもとに、ご紹介いただきます。
- (5) 講 師 ^{ありまつ ゆい}有松 唯さん(広島大学助教)
- (6) 参 加 費 無料(展示の観覧には、別途展示会の入館料が必要です。)
- (7) 申 込 不要

○ワークショップ「気分は古代人!?オリジナル土器づくり&作品展」「第1回土器づくり」

- (1) 日 時 4月28日(日) 10:00～12:00
- (2) 会 場 みよし風土記の丘 つどいの家
- (3) 内 容 粘土を使って、大昔と同じやり方で土器を作っていただきます。
- (4) 申 込 はがき、FAX、Eメールのいずれかで、テーマ名・住所・名前・年齢・電話番号を記入の上、4月19日(金)までに申し込んでください。

- (5) 参加費 400円（展示の観覧には、別途入館料が必要です。）
- (6) 定員 先着40人
- (7) 対象 どなたでも参加できます。（小学生以下は保護者同伴）

■風土記の丘ギャラリー

「三次もののけミュージアム開館ジョイント企画 特別公開！稲亭物怪録」

- 1 会期 4月12日（金）～5月12日（日）
※休館日：月曜日及び5月7日（火）（4月27日（土）～5月6日（月）は開館します。）
- 2 会場 みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）歴史民俗展示室
- 3 内容 江戸時代の三次を舞台にした全国的に知られた妖怪物語「稲生物怪録」。平成31年4月26日（金）の三次もののけミュージアム開館を記念して、当館所蔵の「稲生物怪録」絵巻である「稲亭物怪録」を公開します。
- 4 入館料 一般200円（160円）、大学生150円（120円）、高校生まで無料
※（ ）は20名以上の団体料金

■第1回 ふどきの丘体験教室

「オリジナル妖怪絵巻をつくろう！」

- 1 日時 4月27日（土）10：00～12：00
- 2 会場 みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）研修室
- 3 内容 自分で考えたオリジナル妖怪を描き加えた稲生物怪録のミニ絵巻をつくっていただきます。
- 4 申込 はがき、FAX、Eメールのいずれかで、タイトル・住所・名前・年齢・電話番号を記入の上申し込んでください。
- 5 参加費 300円（展示の観覧には、別途入館料が必要です。）
- 6 定員 先着20人
- 7 対象 どなたでも参加できます。（小学生以下は保護者同伴）

■スペシャル公演会「平家琵琶の調べ」

- 1 日時 4月29日（月・祝）14：00～15：30
- 2 会場 みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）研修室
- 3 内容 平家琵琶の弾き語りによって、平家物語の世界にひたっていただきます。
- 4 演奏 平曲弾き語り奏者 あらお 荒尾 つとむ 努さん
- 5 参加費 無料（展示の観覧には、別途入館料が必要です。）
- 6 申込 不要



【担当】

みよし風土記の丘ミュージアム 学芸課長
 （電話）0824-66-2881 （FAX）0824-66-3106
 （e-mail）rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp